

東京国際空港（羽田空港）の新しい滑走路（D滑走路） ～連絡誘導路部全40基ジャケット据付完了～

トピックス

国土交通省は、我が国の空港ネットワークの拠点空港として極めて重要な位置を占める東京国際空港（羽田空港）において再拡張事業を進めています。

平成22年秋の供用開始に向け、その中核となる4本目の滑走路（D滑走路）を国の直轄事業として24時間365日の昼夜連続施工で整備しています。

このうち、『連絡誘導路部』においては、平成20年3月25日に誘導路の基礎(土台)となる第1基目のジャケットを据え付けて以来、鋭意作業を進め、平成21年6月17日に第40基目となる最後のジャケットの据付を完了しました。今後、ジャケット上に上部桁・床版の架設工事を最速で進めていきます。

連絡誘導路部は、延長620mで栈橋部と橋梁部からなり、連絡誘導路（幅63m）及び場周道路（幅10.8m）がそれぞれ南・北に2本ずつあります。ジャケットの据付は、連絡誘導路、場周道路ともに、先行の基礎杭打設後、予め工場製作され、海上運搬により現地に搬入されたジャケットを大型起重機船にて据え付け、後行の基礎杭を打設し(場周道路は後行基礎杭なし)、グラウトによってジャケット～基礎杭間を接合するというサイクルで施工を行ってきました。

平成21年6月22日

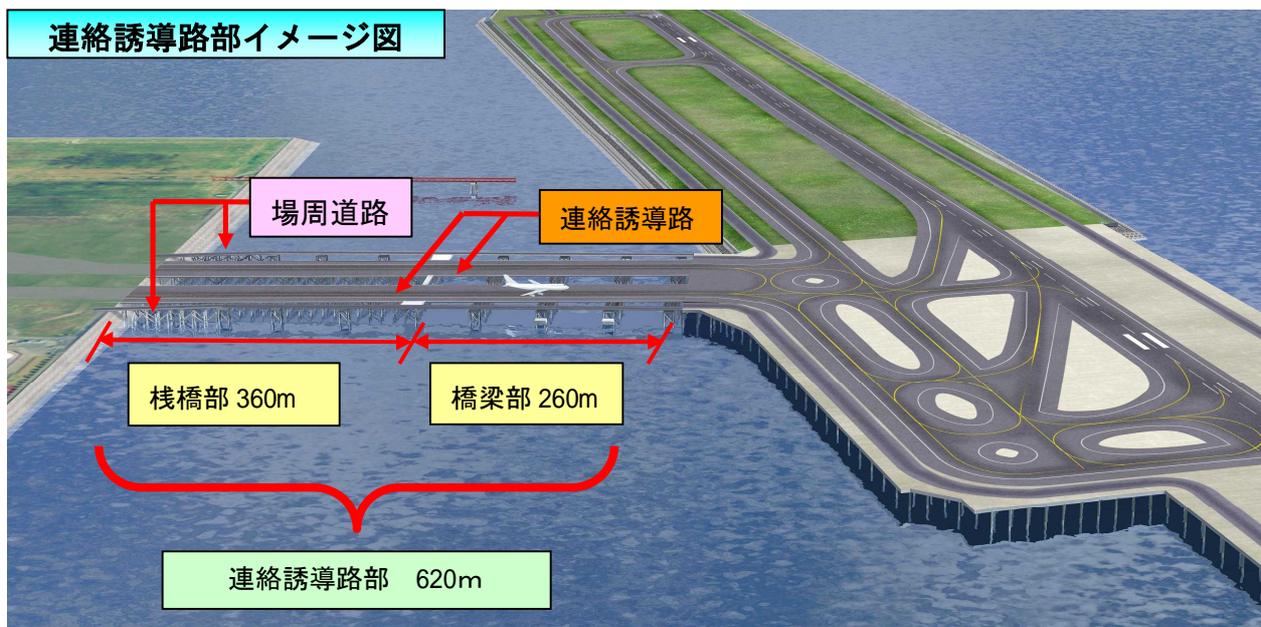
国土交通省 関東地方整備局 東京空港整備事務所

問い合わせ先

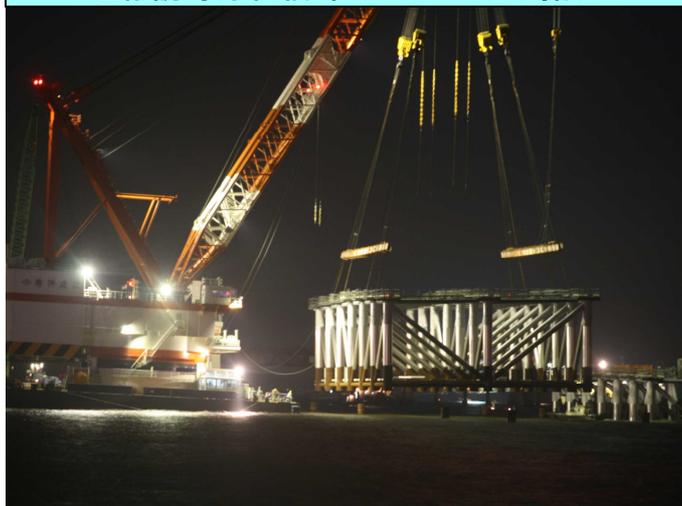
国土交通省 関東地方整備局 東京空港整備事務所 D滑走路プロジェクト推進室 押田・浦野・篠原・村上
住所 東京都大田区羽田空港3-5-7メンテナンスセンターアネックス5階
電話 03-5756-6580
HP <http://www.pa.ktr.mlit.go.jp/haneda/>

連絡誘導路部施工状況

連絡誘導路部イメージ図



連絡誘導路栈橋部のジャケット据付



連絡誘導路橋梁部のジャケット据付



場周道路橋梁部のジャケット据付



H21.6.17 最終ジャケットの据付(場周道路)

